

全高長就職対策委員会（全普高キャリア教育研究委員会）

令和4年度「調査アンケート」について

都道府県研究代表の校長先生には下記のⅠ～Ⅳについてお願いいたします。

Ⅰ 「高校生の就職に関する状況について」アンケートへの回答（URLア）

（各県代表もしくは詳しい校長先生がお答えください）

内容：今年度の求人状況と就職指導 および 複数応募制度の状況

ア <https://forms.office.com/r/KfQxfwB3NM>

Ⅱ 「新たなキャリア教育の推進について」アンケートを回答する担当校を抽出し、回答先 URL を担当校に連絡してください。

※ 夜間定時制高校は申し訳ございませんが、今回は集計対象外でお願いします。

1) 普通科高等学校の特色別調査

① 80%の生徒が四年制大学進学を目指している進学重視の高校（各都道府県2校程度）

② 四年制大学進学を目指す生徒が半数程度で就職、専門学校と進路が多様な高校（各都道府県2校程度）

③ 就職者が生徒数の2割を超えて、四年制大学進学する生徒が2割程度の高校（各都道府県2校程度）

イ <https://forms.office.com/r/B1F179ZcF3>

2) 専門学科・総合学科高校（各都道府県専門学科高校2校、総合学科高校2校程度）

ウ <https://forms.office.com/r/liKSndXf8t>

※各都道府県の実情に合わせて調査対象校を指定してください。

WEBアンケートの回答期限（提出期限 7月20日（水））

・アンケート調査はweb上で行うため、担当校は直接該当するURL（イ、ウ）を開き回答していただきます。

送信まで終われば回答が終了です。アンケートの集計をする必要はありません。

Ⅲ 就職対策研究協議会（令和4年10月24日（月）開催）での協議資料（A42枚以内）作成

別紙「資料作成」についてを参照ください。

Ⅳ 就職対策委員会アンケート調査 回答確認の提出（提出期限7月25日）

E-Mail：[Yasufumi\\_Ido@member.metro.tokyo.jp](mailto:Yasufumi_Ido@member.metro.tokyo.jp)

東京都立小平西高等学校長 井戸康文

〒187-0032 東京都小平市小川町1-502-95 Tel：042-345-1411 Fax：042-342-7483

# 「研究協議会資料」作成について

1. 各都道府県の就職対策担当の代表校長先生は、アンケート調査と併せて、「研究協議会資料」の作成をお願いします。例示はしましたが、大項目の例のみならず、小項目、内容は各都道府県の実態でご変更ください。
2. 「研究協議会資料」は、下記の様式例にならひ左上に、都道府県番号（全国高等学校一覧参照）、都道府県名を囲み、各都道府県内の現状・問題点及び意見等で協議したことを文章でおまとめの上、Word等で作成し、下記アドレス2箇所に送信して下さい。なお、ファイル名は都道府県番号・県名・就職資料（事例：14 東京就職資料）としてください。（他委員会からの回答も寄せられます。「就職」を入れて下さい）
3. 不明の点は就職対策副委員長 井戸 康文（都立小平西高等学校長：（042-345-1411）  
（[Yasufumi\\_Ido@member.metro.tokyo.jp](mailto:Yasufumi_Ido@member.metro.tokyo.jp)）までご連絡下さい。
4. 上記の研究協議会資料については、研究協議会を効率的に運営するため、事前に専門委員が集約・分析して基調報告を行うこととしております。つきましては、**ご回答を令和4年8月5日（金）まで**にお願い申し上げます。

\* 研究協議会資料回答ファイル送信先 は

- ①（都立小平西高校長） 井戸 康文 （E-mail:[Yasufumi\\_Ido@member.metro.tokyo.jp](mailto:Yasufumi_Ido@member.metro.tokyo.jp)）
- ② 本部事務局 （E-mail:[kyoukai@zen-koh-choh.jp](mailto:kyoukai@zen-koh-choh.jp)）

.....

## 研究協議会資料 様式例（ A 4 縦版・横書き 2 枚以内でお願いします。）

都道府県名 ○○○ 高等学校  
校長 □□□□

令和4年度 就職対策研究協議会資料

I 高校生の就職に関する状況について  
※委員会で確認したことをお書きください。

1 今年度の求人情報と就職指導  
.....

2 複数応募制度の状況  
.....

II キャリア教育の推進  
※学校種別に課題で協議したことを教えてください。

1 普通高校でのキャリア教育  
(普通高校が回答)  
.....

2 専門高校・総合学科高校でのキャリア教育  
(専門高校または総合学科高校が回答)  
.....

III 各都道府県での取組

1 インターンシップの実施に関して  
協議した内容について  
.....

2 様々な雇用政策について  
.....

IV 新たなキャリア教育に関する  
アフターコロナ・ウイズコロナの状況  
を踏まえて各都道府県委員会で協議した  
内容  
◎先進的な取組または強化している取組  
について 紹介したい施策など  
.....

◎専門学科高校・総合学科高校での特色  
や施策  
.....